

# 「骨と歯と顔の健康」を考える

## 大分岡病院の市民公開講座

大分市の大つインプラントを埋め込  
分岡病院(岡 敬二院長)の  
市民公開講座  
が同市内であ  
り、「骨と歯  
と顔の健康に  
ついて考える  
〜ここまです  
きる最新のチ  
ーム医療〜」  
をテーマに専  
門医が講演し  
た。

形成外科の古川雅英さ  
んは、大分岡病院が専門  
外来を設けているあこと  
顔を総合的に治療する  
「マキシロフェイシャル  
ユニット」について説明  
した。

同病院口腔(こうくう)外科の松本有史さんが「ALL-ON-4(オール・オン・フォー)」というインプラント(人工歯根)の新しい治療法について説明した。総入れ歯の人が総入れ歯になりそうな人が対象で、義歯を四本のインプラントに固定する方法。松本医師は「抜けた歯に一本ずつこのほか、三洋骨研おかもと内科(大分市)の岡本純明院長は、骨粗しょう症について「いったんかかると運動、カルシウム、日光では治らない。薬(ビスフォスフォネート製剤)を服用するのが効果的」と述べた。

このほか、三洋骨研おかもと内科(大分市)の岡本純明院長は、骨粗しょう症について「いったんかかると運動、カルシウム、日光では治らない。薬(ビスフォスフォネート製剤)を服用するのが効果的」と述べた。